
 <h1>仁美小だより</h1>	<p>赤磐市立仁美小学校 平成29年2月号 編集：河本 弘志 NO. 11</p>	
<p>学校教育目標 「きりり 自ら学ぶ」 ・進んで学ぶ子（確かな学力）・思いやりのある子（豊かな心）・元気な子（たくましい心と体）</p>		<p>ホームページアドレス http://jimbi-es.city.akaiwa.okayama.jp/</p>	

幸吉の如く 大きく羽ばたけ！

3学期がスタートして、早1ヶ月が経とうとしています。先日は久しぶりの大雪に子供たちは大喜びで雪遊びをしていました。保護者の皆様は、通勤が大変だったと思います。始業式の日、子どもたちに、「3学期は短い学期です。1～5年生は54日、6年生は49日しか登校する日はありません。また、3学期は、来年度の0学期（準備期間）でもあります。一人一人がめあてをしっかりとって、今の学年で学んだことのまとめをしっかりと、次の新しい学年（6年生にとっては中学校）を新たな気持ちでスタートできるように頑張りましょう。」という話をしました。

また、今年は酉年です。始業式で、酉にちなんで日本で最初に鳥のように空を飛んだ「浮田幸吉」の話をしました。浮田幸吉は、日本で最初に空を飛んだとされる人です。彼は、江戸時代中期（1757年）に児島で生まれた人です。彼のすごいところは、普通の人とは、「鳥のように空を飛べたら良いなあ」と思うだけなのですが、実際に自分も鳥のように飛ぼうと「行動」に移したことです。彼はそのために、「鳥が空を飛ぶ様子をしっかりと観察した」り、鳥を捕まえて、翼の長さや体重を測定した「り」しました。そして、鳥の羽の長さや胴体の重さの割合を出して人間の体重に合う大きさの翼を作れば飛べると考えたそうです。そして、ついに旭川にかかる京橋の欄干から飛行にチャレンジしたそうです。数十メートル飛んだと言われています。ジョージ・ケイリーによる世界で初めてのグライダーによる有人滑空実験（1849年）よりも90年以上前のことだそうです。こんな素晴らしい人が岡山にいたんですね。

思うだけではなく、幸吉のように「行動」に移すこと、そして、「工夫」していくことの大切さを子どもたちに話しました。自分で考え、進んで行動していくことで、一人一人にとって素晴らしい年になることを祈っています。

持久走に挑戦

1月28日（土）は、参観日です。今年はその日に校内持久走記録会を計画しています。今、記録会に向け、体育の授業や業間時間を利用して練習に取り組んでいます。

それぞれ自分のペースで走り続けています。記録会では、子どもたちの日頃の練習の成果をしっかりと見てあげてください。そして、しっかりと応援をお願いします。（9時45分～）

◆また、地域の皆様、さくら会の皆様、沿道での見守り・応援をよろしくお願いします。当日の日程は以下の通りです。

開会 9:45

- 1・2年生スタート 9:55～ 約1000m 西門下からスタートして杉能宅前を折り返し
- 3・4年生スタート 10:05～ 約1600m 西門下からスタートして松本宅前を折り返し
- 5・6年生スタート 10:20～ 約2200m 西門下からスタートしてつぼた工業前を折り返し

※スタート時刻は当日の進行状況によって、多少変わることがあります。

※雨天等でできない場合は、2月2日（木）に実施予定です。実施時間は同じです。



昔の遊び交流会

1月23日（月）、8名の地域の方に来ていただき、1・2年生を対象に昔の遊び交流会を行いました。当日は、天候にも恵まれ、室内遊び（体育館）や風が冷たく

少し寒かったのですが外遊び（運動場）も一緒に楽しむことができました。

ボランティアとして来ていただいたのは、次の方々です。寒い中本当にありがとうございました。

仁堀西	杉本宗義さん	小鎌	景山きくえさん
仁堀東	金光 勉さん	広戸	近江 鼎さん
平山	戸川 勇さん	広戸	近江美矢子さん
中畑	松田 優さん	西勢実	信正久子さん



会議室では、コマ回しやお手玉、あやとりなどを教えていただきました。コマ回しやお手玉、あやとりなどさすがです。子どもたちも見よう見まねでやっていましたが、少し難しかったようです。でも、何度も練習をして少しできるようになりました。また、体育館では、羽子板などを楽しみました。



運動場では、竹馬とリーム回しに挑戦しました。竹馬は、前で竹を支えてくれました。上手に乗れるようになった児童もいて、とてもうれしそうに感想を言っていました。リーム回しは、地面が少し柔らかく、回しにくく、悪戦苦闘していましたが、それでも、少しは上達したようで、多くの児童が、教えてもらって頑張って練習したことを発表していたようです。



かけ算 九九

2年生の算数で学習事項に「かけ算九九」があります。かけ算の筆算や割り算をする上で、完璧に覚えておく必要があります。多くの2年生が、毎年苦労して覚えています。カードを使って暗唱練習をしたり、いろいろな人に暗唱を聞いてもらったりしています。そして今最後の詰め、校長室で、時間制限を設けて九九のテストをしています。最初の制限時間は2分15秒です。「2のだん」から「9のだん」までの全問テストです。合格した児童はさらに短い時間に挑戦させています。全員が合格したら、次はばらばらの九九のテストになります。同じように制限時間を設けてやります。「はじめ」の合図で、4人とも必死に取り組んでいます。鉛筆のカリカリという音だけが聞こえてきます。凜とした雰囲気の中で、集中している4人の姿はとてもカッコよく見えます。



給食感謝集会

1月26日（木）4校時



1月23日～1月27日は、仁美小学校給食週間です。この給食週間に毎年、食に関する学習や日頃お世話になっている方々に感謝の気持ちを伝えるために給食感謝集会を実施しています。

集会は、給食健康委員会の児童が中心となって計画しました。当日は、本校校務員で、給食の世話を下さっている中田先生と給食センターの光



川栄養教諭に来ていただき、また、当日は来れない運転手さんや調理員さんにも日頃の感謝を手紙に託してお渡ししました。

お世話になっている2名の方の紹介を委員会の児童がした後、給食健康委員会の6名のメンバーによる劇「吉井給食センターの一日」をしてくれました。

大きな鍋や包丁など小道具も準備して、子どもたちのために一生懸命給食を作っている様子を楽しい劇にしてくれました。光川先生からも「とても上手にできていますね」と褒めてもらいました。

続いて、光川先生が、給食センターのお仕事について、写真や模型を使って、分かりやすく教えてくれました。調理をする前は、ローラーかけやエアシャワーを浴びてゴミやほこりをとったり、手は肘まで洗って、爪ブラ



シで爪もきれいにしていること、野菜を切ったり炒めたりするときと、肉を扱うときとでは、着るエプロンやシューズの色が違うことなどを通して、衛生に気を付けて調理をしていることを教えてくれました。

次に、子どもたち一人一人が書いた、感謝の手紙を代表が、2名の方にお渡し、給食感謝集会は終わりました。まず、光川先生に杉本さんと大元さんが、いつも献立を工夫してくれていることへの感謝の気持ちを伝え、みんなのメッセージをお渡ししました。また、中田先生には、種田さんと服部さんが、いつも給食を学級ごとに衛生に気をつけて仕分けをしてしてくれていることへの感謝を述べメッセージをお渡ししました。最後に、それぞれの先生から、あいさつがあり、給食感謝集会は終わりました。その後、各教室に分かれて会食を楽しみました。

テントの寄贈 ありがとうございました

教育機関寄贈型私募債の寄贈物件として、みのる産業株式会社様、株式会社中国銀行様よりテントを寄贈していただきました。贈呈式が、1月16日（月）中央公民館であり、みのる産業の生本社長から目録をいただきました。そして、25日にテントは学校の方へ届いています。運動会や仁美ふれあい祭りなどで、大切に活用させていただきます。ありがとうございました。



■ 2月の行事予定

日	曜	行 事 予 定			
1	水	視力検査	15	水	
2	木	ぐんぐん 持久走大会予備日(2校時)	16	木	ぐんぐん 学校評議員会(18:00~)
3	金	読み聞かせ(5・6年生) 委員会活動 市教育委員会学校訪問	17	金	お話会(吉井図書館) クラブ(2年生クラブ見学)
4	土	赤磐市青少年健全育成推進大会	18	土	
5	日		19	日	
6	月	新一年生一日入学 学用品販売 さわやか朝会	20	月	さわやか朝会
7	火		21	火	ALT バースディランチ
8	水		22	水	
9	木	ぐんぐん	23	木	参観日 全P連絡会 すこやかセミナー
10	金	安全点検日 クラブ あいさつ運動	24	金	
11	土	建国記念の日	25	土	
12	日		26	日	
13	月	さわやか朝会 ICT	27	月	ICT
14	火		28	火	

2月生活目標

生活面

めあてをもって心と体をきたえよう

- ・手洗い、うがい
- ・歯磨き
- ・めあてを持った学習や運動
- ・窓の開閉、換気
- ・外遊び
- ・寒さに応じた衣服の調整

誕生日おめでとう (1月生まれ)



歯科保健優良校表彰

昨年の教育長賞に続き、本年度は、全日本学校歯科保健優良校表彰において、奨励賞をいただきました。本校の日ごろの取り組みやう歯の状況、う歯治療の状況などを総合的に判断されてのものです。大変光栄な賞であり、良き伝統として、今後も引き続き努力していきたいと思っております。

